

**情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波利用環境委員会
CISPR B 作業班（第 8 回）議事要旨（案）**

- 1 開催日時：平成 26 年 12 月 4 日（木） 10 時 00 分～12 時 00 分
- 2 開催場所：中央合同庁舎 7 号館（金融庁） 13 階 1320 会議室
- 3 出席者（順不同）

【構成員】井上主任（KEC）、吉岡主任代理（富士電機）、田辺主任代理（電中研）、林構成員（三菱電機）、阿良田構成員（電技協）、石田構成員（ARIB）、江場構成員（電事連）、大嶋構成員（NHK）、金子構成員（日本溶接協会）、木下構成員（JEITA）、久保田構成員（TELEC）、栗原構成員（JMTBA）、塚原構成員（日産自動車）、中村構成員（鉄道総研）、平野構成員（JFMDA）、福島構成員（超音波工業会）、井上構成員（JEMA）、尾崎構成員（富士電機）、橋高構成員（ARIB）、野田構成員（西山工業）

【事務局】総務省：澤邊電波利用環境専門官、川口電波監視官、野村係長、小栗官

4 議事概要

- (1) 交代した構成員の紹介及び挨拶が行われた。
- (2) 事務局から配付資料の確認が行われた。
- (3) 前回議事要旨案について、修正意見等あれば 1 週間以内に事務局まで連絡することで承認された。＜資料 8 - 1＞
- (4) 井上主任から CISPR フランクフルト会議 SC/B 審議結果（案）について、吉岡主任代理から CISPR フランクフルト会議 SC/B WG1 審議結果（案）について、田辺主任代理から CISPR フランクフルト会議 SC/B WG2 審議結果（案）について、久保田構成員から CISPR フランクフルト会議 SC/B TF-WPT 審議結果（案）について、それぞれ報告が行われた。＜資料 8 - 2 - 1 から 8 - 2 - 4＞

以上の報告を受けて、質疑応答が行われた。質疑応答におけるポイントは以下のとおり。

○CISPR フランクフルト会議 SC/B 審議結果（案）について

- ・ SC/B の現議長である Sisoletsky 氏は 2015 年に退任する意志があるものの、退任時点で後任を探すため、2016 年まで副議長を置かない方針のままだと議長を続けざるを得ないことから、議長を続けると資料に記載されている。しかし、フランクフルト会議では、本人は 2016 年まで議長を続けたいが、2015 年で任期が終了するため、2016 年まで議長の任期を延長して、副議長を含めて一気に交代したいという理解だった。

→フランクフルト会議後に Sisoletsky 氏と話す機会があったが、自身の年齢を考慮して 2015 年に退任したいとのことだった。本来は、SC/B の幹事国である日本が後任を探さなければならないが、ドイツとしては自国から後任を出したいとのことである。Sisoletsky 氏は、2015 年に実質的に引退することになるが、後任が未決定のため名目上は 2016 年まで議長を続けることになる。そのため記載内容に間違いはない。

○CISPR フランクフルト会議 SC/B WG1 審議結果（案）及び CISPR フランクフルト会議 SC/B WG2 審議結果（案）、CISPR フランクフルト会議 SC/B TF-WPT 審議結果（案）について
特に意見なく承認された。

(3) 電波利用環境委員会報告書（案）について、井上主任から説明が行われ、作業班において了解が得られた。＜資料 8-3-1、資料 8-3-2＞

(4) その他

- ・本作業班の議論を踏まえた資料の修正期限は、本日から 1 週間までを目途に事務局宛てに送付することとなった。
- ・本日の審議結果をもとに、12 月 24 日の電波利用環境委員会において、井上主任がフランクフルト会議の結果報告をすることとなった。
- ・次回の開催については、主任と別途調整して事務局から連絡することとなった。